

みのかも 5/15

No. 792 May. 2005

佐野えんね紹介展

—日本に住むと日本のくらし—

没後10年目を迎え、佐野えんねさんをしのび、人々に親しまれたその人となりを紹介します。また、4月から始まった「日本におけるドイツ年」では、文化・経済などを含め日独の関係友好を深め合う行事が各地で行われています。



佐野えんね

1901年(明治34)ドイツのケルン市で生まれ、1995年(平成7)美濃加茂市伊深町で没。1933年(昭和8)に来日。当時神戸商大助教授でベルリン大学に留学した経験のある佐野一彦氏と結婚。第2次世界大戦末期の1945年(昭和20)3月、加茂郡伊深村(現・美濃加茂市)に疎開し、そのまま定住。

記念講演会「母・えんねを語る」

- ◇とき 6月12日(日)
午後2時～3時
- ◇ところ みのかも文化の森
- ◇講師 佐野綾目さん
- ◇定員 120人

入場
無料

佐野えんねさんの次女・綾目さんからみた母えんねさんについての講演会。日本人の女性として生きたその一生についての生きざまや思いについて、一緒に暮らした娘の立場でエピソードを交えてのお話。

- ◇とき ・紹介展(伊深でのくらしなど)
5月31日(火)～7月31日(日)

- ・パネル展
(写真で見るえんねさんの姿)
5月31日(火)～6月12日(日)
いずれも、午前9時～午後5時
※期間中の休館日は除きます

- ◇ところ みのかも文化の森

- ◇入場料 無料

みのかも文化の森 28・1110